

機器紹介

織物・機械金属振興センターでは、企業からの依頼に応じて、繊維・織物、工業材料や部品・製品などの試験・分析・測定を行い、公設試験研究機関としての成績書を発行します。

また、当センターが保有している試験・分析・測定・加工用の機器を企業のみなさまに開放（貸付）して、技術改善や試作開発などにご活躍いただけます。当センターが保有している機器で代表的なものを紹介します。

蛍光X線分析装置（企画連携課）

Q. どんな装置？

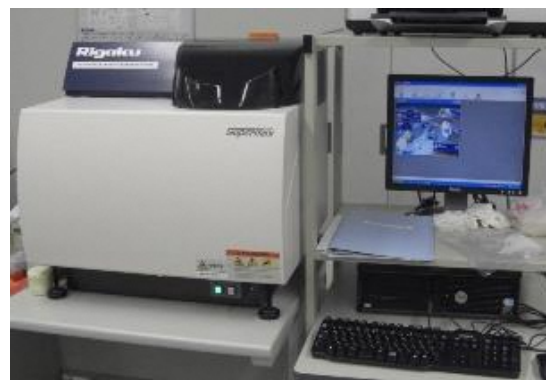
A. 試料にX線を照射し、発生する光（蛍光X線）を測定して、フッ素からウランまでの構成元素の種類と量を調べることができます。

Q. どうやって分析するの？

A. 試料を粉末にして均一にプレス成形したものを装置にセットするだけでOKです。

Q. 分析って時間がかかって大変なのでは？

A. プレス成形後、装置測定時間は1試料15分程度（簡易スクリーニング）です。
（高感度測定の場合、測定対象1元素あたり2～3分）



京都府織物・機械金属振興センター
TEL : 0772-62-7401
FAX : 0772-62-5240